



## 海産物の電話勧誘にご注意！

しつこい電話勧誘にあったという相談が寄せられています。

問合 消費生活センター（ステーションNビル3階） ☎753・5555

### 相談

実家に行くと、冷蔵庫に数種類の干物が入っていた。母に話を聞くと、「業者から電話でカニの勧誘があり、購入の返事をした。昨日、代引き（1万円）で商品が届いたが、カニではなく干物が入っていた」と言う。以前も購入したことがあったようで、業者から電話で「またお願いします」としつこく言われ、断れなかったようだ。確認すると通話記録に業者との履歴が残っていた。干物が届いた箱には、クーリングオフ（無条件解約）について書かれた書面が入っている。返品できるか。

業者からの電話で勧誘され契約した場合は、特定商取引法の「電話勧誘販売」に該当し、業者から契約書面を受け取った日を含めて8日以内はクーリングオフができます。事例の場合、期間内だったため、相談者からクーリングオフ通知を出すよう助言し、センターから業者に返金するよう申し入れました。しかし、なかなか返金されず、センターから何度も連絡し、ようやく返金されました。届いた商品は返送不要となりました。

電話で勧誘されても必要ない場合は、「いりません」ときっぱり断りましょう。契約しても、後からキャンセルの電話がつかないこともあります。ただし、その場合でも商品が届いてからクーリングオフができる場合があります。

また、断ったにもかかわらず商品が届いた場合は、宅配業者に事情を説明し、送り主の情報を写真やメモで記録させてもらった上で、受け取りを拒否しましょう。

録音機能があると電話勧誘や特殊詐欺の防止に役立ちます。電話機に録音機能がなくても外付けできる録音機器もありますので、利用を検討してみましょう。



## 健康相談



最近は入院したその日に「退院予定日」が決まっていると聞きました。まだ病気が治るとは限らないのに、どうしてですか？



これは治療方法の進歩のほか病院や国の医療制度の仕組みが変わってきたことによるものです。

### 1. 医療技術の進歩

昔は開腹・開胸手術が中心で、体への負担が大きく、回復に時間がかかっていましたが、現在は内視鏡・腹腔鏡手術が普及しロボット手術も可能となり、傷口が小さく出血も少ないため、回復が早まっています。麻酔や感染管理、術後リハビリも進歩しています。

### 2. 退院後のサポート体制の充実

昔は「治るまで病院にいる」ことが一般的でしたが、今は退院後の地域支援が整っています。

▷訪問看護：看護師が自宅を訪問し、点滴・傷のケ

ア・体調管理を行う ▷訪問リハビリ：理学療法士などが自宅で運動や生活動作の練習を支援 ▷かかりつけ医：退院後の継続的な診療を担当、往診や訪問診療などの拡充 ▷地域包括支援センター：介護サービスや福祉サービスの相談窓口

このように「病院で治す」から「地域と家庭で支える」へと医療の流れが変化しています。

### 3. 医療の効率化

病床数は限られています。高齢化が進む中で入院を必要とする患者は増えており、病院はベッドを効率的に使うため、最初から退院日を想定して計画的に治療やリハビリを進めています。その後はかかりつけ医、訪問看護、リハビリ施設など、地域で支える体制が整ってきています。早期退院に不安を感じる方もおられると思いますが、退院後も、かかりつけ医や在宅医療でのサポートをうまく利用することが大切です。

池田市医師会

検索